		DP関連項目													
		DP1			DP2			DP3		DP4					
科目区分	ナンバリング	授業科目	他者理解の方法論の修得	言葉に関する素養の修得	子どもに関する素養の修得	人間関係に関する素養の修得	子どもの「言葉にならない思い」を汲む力の修得	対人援助技術の修得	コミュニケーション力の修得	異文化を背景とした「子ども」への理解	グローバル化への対応力の修得	専門職としての責任感の修得	専門職としての倫理観の涵養	専門職としてのパートナーシップの育成	専門職に就くための資格/免許の取得
			省察を通じた子どもの理解の方法論を身に付ける。	言語文化の豊かさを感知し、適切な言葉を選択することから理解を深める。	子どもの文化を多角的に理解することを通して、文化的環境の向上を通して子どもの福祉の実現や発達の実践に取組む力を身に付ける。	発達と人間関係の理解をもち、子どもの人間関係の育ちを保障する。	子どもの「言葉にならない思い」を汲み、子ども自身の主体性を保障する。	対象となる子どもの成長・発達の特徴から、自らの援助方法を振り返り、関わり方を改善していくことができる。	他者の思いを汲みながら自ら伝えたいことを表出し、他者へ伝える力がある。	文化的背景が子どもの育ちに及ぼすことについて理解し、他者と向き合う際に、その文化的背景を踏まえて示すことができる。	グローバル化もたらす課題に对应する一方、社会や世界に向かう子どもの視野を広げ、拓かれた関係性に基づき役割を模索できる。	責任を果たす大人が傍に居る中で育つことを認識し、子どもの育ちに寄り添い、子どもの成長を促す力がある。	子どもに關む専門職の倫理観が子どもの福祉の實現に不可欠であること、専門職としての倫理観をめぐり、積極的に点検・改善する力がある。	子どもとの関わりを通して子どもの思いを汲み、将来に向けた長期的な支援の計画を立案し、自らの実践を子どもと点検して改善する方法を主体的に身につける。	
教育関連科目	EDU-100	子どもと環境			○										△
	EDU-100	子どもと言葉		○											△
	EDU-100	子どもと表現	○	○	○	○									△
	EDU-300	保育内容・健康	○			○	○	○	○			○	○	○	○
	EDU-300	保育内容・人間関係	○			○	○	○	○			○	○	○	○
	EDU-300	保育内容・環境	○		○		○	○	○			○	○	○	○
	EDU-300	保育内容・言葉	○	○			○	○	○			○	○	○	○
	EDU-300	保育内容・表現	○	○	○	○	○	○		○		○	○	○	○
	EDU-300	子ども理解の理論と方法	○	○	○	○	○	○		○					△
	EDU-200	子ども理解演習	○	○	○	○	○	○		○					○
	SNE-300	特別な教育的ニーズのある子どもの理解と支援	○				○	○	○						△
	EDU-200	教育課程論									○	○			△
	ESS-200	初等国語科教育法	○				○	○	○			○	○	○	○
	ESS-200	初等社会科教育法	○				○	○	○			○	○	○	○
	ESS-200	算数科教育法	○				○	○	○			○	○	○	○
	ESS-200	理科教育法	○				○	○	○			○	○	○	○
	ESS-200	生活科教育法	○				○	○	○			○	○	○	○
	ESS-200	音楽科教育法	○				○	○	○			○	○	○	○
	ESS-200	図画工作科教育法	○				○	○	○			○	○	○	○
	ESS-200	家庭科教育法	○				○	○	○			○	○	○	○
	ESS-200	体育科教育法	○				○	○	○			○	○	○	○
	ESS-200	外国語指導法	○				○	○	○	○	○	○	○	○	○
	ESS-200	道徳教育指導法	○				○	○	○	○	○	○	○	○	○
ESS-200	総合的な学習の時間の指導法	○				○	○	○	○	○	○	○	○	○	
ESS-200	特別活動指導法	○				○	○	○	○	○	○	○	○	○	
EDU-200	教育方法論（情報通信技術の活用を含む。）					○	○	○						△	
ESS-200	生徒指導論（進路指導を含む。）					○	○	○			○	○	○	△	
EDU-200	学校インターンシップ（基礎）	○				○	○	○			○	○	○	○	

		DP関連項目													
		DP1			DP2			DP3		DP4					
科目区分	ナンバリング	授業科目	他者理解の方法論の修得	言葉に関する素養の修得	子どもの文化に関する素養の修得	人間関係に関する素養の修得	子どもの「言葉にない思い」を汲む力の修得	対人援助技術の修得	コミュニケーション力の修得	異文化を背景とした「子どもの育ち」への理解	グローバル化への対応力の修得	専門職としての責任感の涵養	専門職としての倫理観の涵養	専門職としての「パートナーシップ」の育成	専門職に就くための資格/免許状の取得
			省略した子どもの理解の方法論を子どもに限定しない他者を理解する力を身につける。	異文化を多角的に理解することから理解・共感・興味・意欲が生まれること、言葉を活用して他者との関係性を構築できる。	子どもの文化的理解を深め、文化の向上を通して、文化的環境の育成を促す。	発達と人間関係の理解を深め、子どもの育ちを保障する。	子どもの「言葉にない思い」を汲み、子ども自身の主体性を保障する。	対象となる子どもの成長・発達の特徴から、自らの援助方法を改善していくことができる。	他者の思いを汲みながら伝えることを表出し、他者との関係性を築いていくことができる。	文化的背景を踏まえた育ちの考え方を理解し、その文化の豊かさを示すことができる。	グローバル化がもたらす課題に一方、社会や世帯に目を向け、子どもの視野を広げ、拓かれた関係性に基づき、他者との関係性を築くことができる。	責任を果たす大人が傍らに育つことを促す。	子どもが働くことへの理解を深め、子どもの育ちを促す。	子どもが働くことへの理解を深め、子どもの育ちを促す。	子どもが働くことへの理解を深め、子どもの育ちを促す。
教育関連科目	LIH-200	学習指導と学校図書館			○					△					
	LIH-200	読書と豊かな人間性		○	○					△					
	LIH-200	情報メディアの活用								△					
演習科目	SEM-100	専門演習I	◎	◎	◎	◎	○	○	○	○	○	△	△	△	△
	SEM-200	専門演習II	◎	◎	◎	◎	○	○	○	○	○	△	△	△	△
	SEM-200	研究準備演習	◎	◎	◎	◎	○	○	○	○	○	△	△	△	△
	SEM-300	卒業研究I	◎	◎	◎	◎	○	○	○	○	○	△	△	△	△
	SEM-400	卒業研究II	◎	◎	◎	◎	○	○	○	○	○	△	△	△	△